

特42

459

鶴鶴小冊
15

東 京 圖 書 館

一 冊	六 號	四 架	五 函	音 樂 類	和 書 門
--------	--------	--------	--------	-------------	-------------

鶴鶴小町

陽成院よはへは新大納言

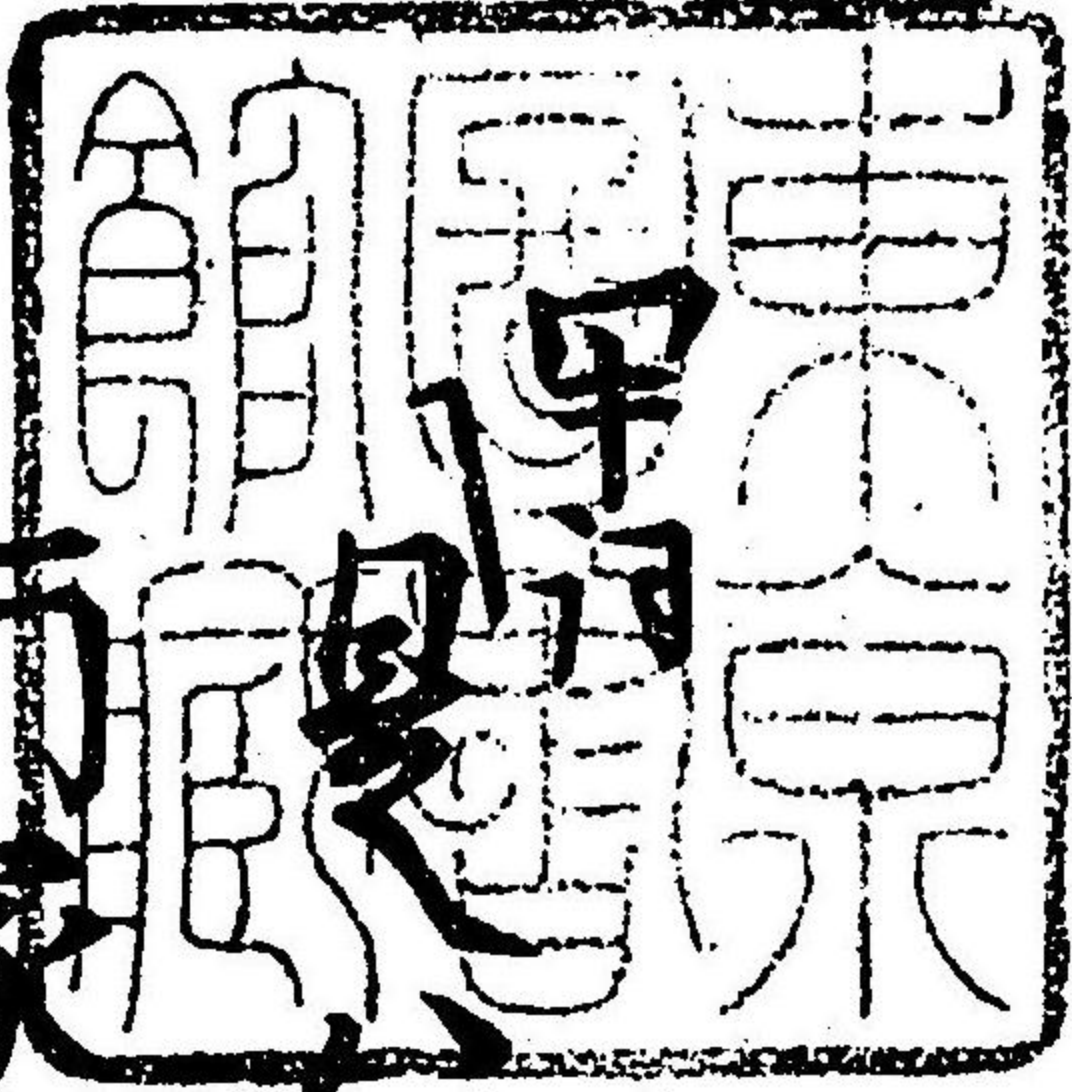
行家よりぬれぬ秋末敷鳴り清し

歩心とてかきくき普くきを撰

きりぬいた敷悪よかあふ手な

家よ出羽国小野の良女り娘よ小野

小町がけあふたふり手り上手



まてふらじの百年の塔と成く開寺
邊よりより交るなを帝より法
憐乃は予とらけはまき其を予よ
よらまきねて題を下とまきやの宜
旨よ但ぎと開寺邊小所小町の方
下とまき （下） 我の部
松坂也何の宮付原よりわらまき

ひつものぢまき （下） 昔ハ美然答乃
たた （下） 今ハ兼夢のま
とある （下） 杖つあり
之凍樂のあれ （下） 杖つあり
てハカも （下） 杖つあり
ひつ （下） 杖つあり
まき （下） 杖つあり

春うすまき きのく くらげ くらげ くらげ
池乃く 精よの 泉白むの 花たりと
みして 昔ころも 松も 白ひの 松よ
花ちりく 詩よ 志く 雲の 雲書
面白きき 湖の
志賀の 松の
ある 東よ 向へ 方 松や 石や まの

親世音き 橋の ね人の
あまの 命の こと ねた たり なる 人し
かくて ねの ねの 守る 業の なる
志う なる ねの ねの なる たり
なる ねの ねの 都路よ なる ねの
なる ねの ねの 時 ねの ねの 寺よ なる ねの
なる ねの ねの 小町 ねの ねの なる ねの

ぶてきの花とつらね花雨
おし柳髪何またさやうあり装
ちさういまほり梨花は君の
胸か今憔悴とわらわ物志
ていさかりさる小町さるなり
早早めよ小町葉平玉律鳩さくは樂の
舞とまあいふ三柳も葉平玉律

さよまきの花とつらね花雨
おし柳髪何またさやうあり装
ちさういまほり梨花は君の
胸か今憔悴とわらわ物志
ていさかりさる小町さるなり
早早めよ小町葉平玉律鳩さくは樂の
舞とまあいふ三柳も葉平玉律

明治十七年三月六日翻刻御届
同年四月十二日別製本御届

定價四錢

翻刻人

京都府平民

寺田熊



下京區第五組麩屋町

錦小路五梅屋町十三番戶

